

# KATO Report

## 第122期中間報告書

2020/4/1～2020/9/30

株式会社 加藤製作所  
証券コード 6390

### 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第122期第2四半期の決算を行いましたので、その概況をご報告申し上げます。



2020年12月

代表取締役社長

加藤 公康

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による休業要請や外出自粛などにより経済活動が縮小傾向にある中で、個人消費も低迷しており、厳しい状況が続いております。海外は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を懸念し、各国で出入国規制や外出規制などを行い、人と物の移動が制限され経済活動に影響し、海外経済は先行き不透明感が続いております。

このような状況下、当社グループは、従業員及び関係者の健康と安全を守るため、時差通勤や在宅勤務などを取り入れ、新型コロナウイルス感染症の予防対策をしております。また、生産調整や一時帰休などを実施し在庫調整するとともに、経費削減を行っております。

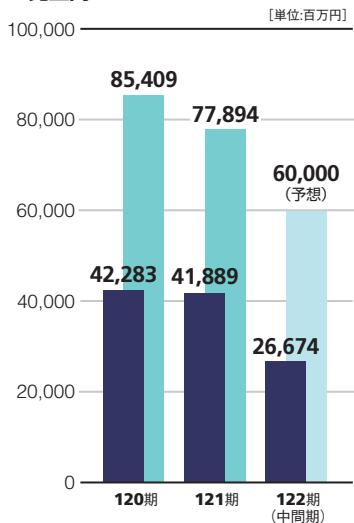
当第2四半期連結累計期間の売上高は266億7千4百万円（前年同期比63.7%）となり前年同期を大幅に下回りました。損益につきましては、営業損失15億2千2百万円（前年同期は営業利益6億8千6百万円）、経常損失11億2千6百万円（前年同期は経常利益4億3千2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は13億1千万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失5千1百万円）となりました。

配当につきましては、当社は、安定配当を基本としながら、企業体質の強化を図るため、内部留保に留意しつつ、経営環境や収益状況等を総合的に勘案したうえで、実施する方針としております。

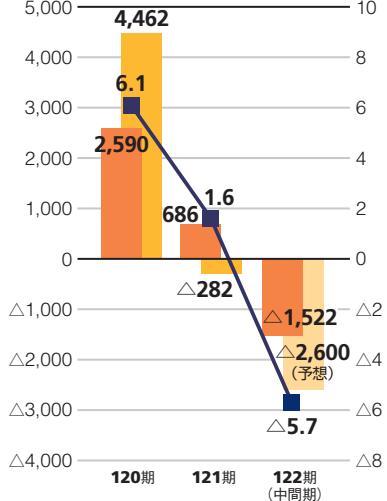
しかしながら、2021年3月期の通期連結業績予想の通り、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、当期の業績は売上高が大幅な減少となり、損失を計上する見込みであります。つきましては誠に遺憾ながら、第122期中間配当を、見送りとさせていただきます。引き続き、早期の業績回復へ向けて各種施策を精力的に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、当社グループへのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 連結業績ハイライト

### 売上高

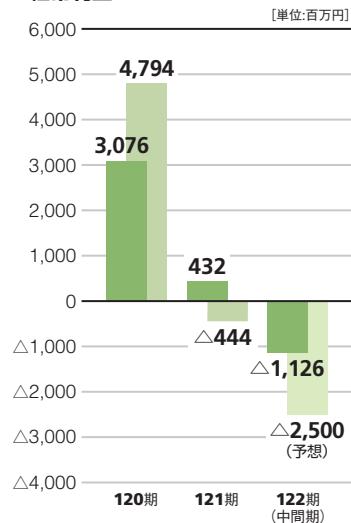


### 営業利益・営業利益率

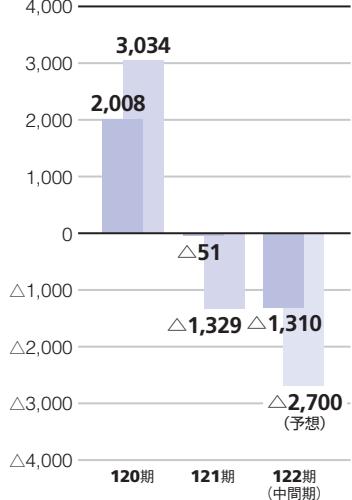


122期通期の営業利益率（予想）：△4.3%

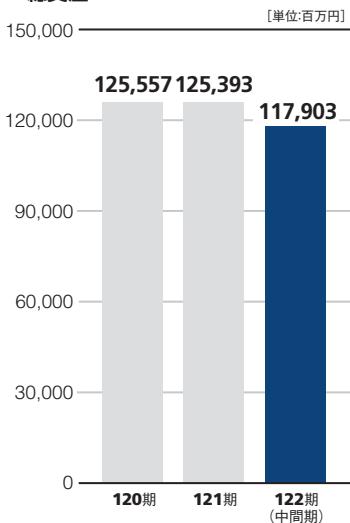
### 経常利益



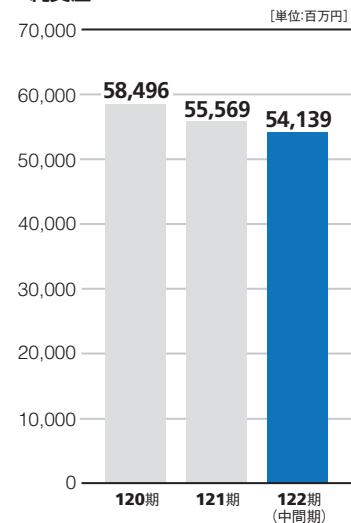
### 親会社株主に帰属する四半期(当期中間)利益



### 総資産



### 純資産



## ▶▶ ミニショベル HDV5シリーズ・7機種 新発売

(HD17V5・HD25V5・HD30V5・HD35V5・HD45V5・HD55V5・HD85V5)

ミニショベルの新シリーズとなるV5シリーズを2020年4月より全国一斉に販売を開始しました。V5シリーズは新たに1.7t機を仲間に加え、V4シリーズで評価の高かったメンテナンス性の良さ、頑丈さを引き継ぎ、更なる進化を遂げ登場しました。

- ✓ 2柱キャノピのTOPS化により安全性が進化
- ✓ セカンダリスイッチの搭載で安全性が進化
- ✓ モニターのエラー表示によりメンテナンス性が進化
- ✓ 低重心化と安定度UPにより操作性が進化



## ▶▶ 真空式万能吸引車（クローラキャリア式）IC75MV 新発売

真空式万能吸引車(クローラキャリア式)IC75MVを2020年7月より全国一斉に販売を開始いたしました。IC75MVはMVシリーズで定評のあるKMSブロウを搭載した万能吸引車をIC75に架装しました。

- ✓ 地下埋設物を壊すことなく、水圧で土砂を崩し吸引
- ✓ 水圧による土砂吸引で人的負担も軽減、作業効率アップ
- ✓ 掘削する土壌・状況を選ばないマルチな現場対応力
- ✓ 不整地での吸引作業が可能



## 会社概要 / 株式の概況

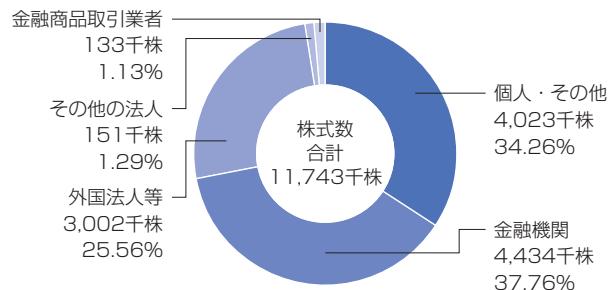
## ■ 会社の概要 2020年9月30日現在

創業	1895年（明治28年）
会社設立	1935年1月（昭和10年1月）
資本金	2,935,896,800円
従業員数	923名（連結1,253名）
主要製品	ラフテレーンクレーン（ラフター®） オールテレーンクレーン（オルター®） 〈全油圧式〉トラッククレーン 積載型クレーン（キャブバック®） クローラクレーン 〈全油圧式〉ショベル・ミニショベル アースドリル（シティドリル®） 全回転式ボーリングマシン クローラキャリア 〈真空吸込式〉高速路面清掃車 〈超真空式〉万能吸引車（マルチバック®） 空港用除雪車（スノースイーパー）

## ■ 株式の状況 2020年9月30日現在

発行可能株式総数	46,800,000株
発行済株式総数	11,717,518株 （自己株式26,069株を除く。）
株主数	6,486名

## ■ 株式の所有者別状況 2020年9月30日現在



※ 個人・その他の分布には、自己株式が含まれております。

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	千株 684	% 5.84
第一生命保険株式会社	652	5.57
株式会社りそな銀行	573	4.89
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS-UNITED KINGDOM	552	4.71
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	524	4.47
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227	377	3.22
加藤 公 康	341	2.91
株式会社みずほ銀行	296	2.53
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NV101	265	2.26
株式会社日本カストディ銀行（信託口9）	252	2.15

（注）持株比率は、自己株式（26,069株）を控除して計算しております。

## ■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲1丁目2番1号
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告（ <a href="http://www.kato-works.co.jp/">http://www.kato-works.co.jp/</a> ） ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

## ■ 株式に関するお手続き

お手続きの内容	証券会社に口座をお持ちの株主様	証券会社に口座をお持ちではない株主様（特別口座の場合）
住所、姓名等の変更 配当金受領方法・振込先の変更 単元未満株式の買取請求 マイナンバーに関するお問い合わせ	お取引の証券会社	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース （みずほ銀行内の店舗）
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行、みずほ銀行の本店及び全国各支店 （みずほ証券では取次のみとなります。）	

（郵送物送付先・電話照会先）

〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部  
☎ 0120-288-324（土・日・祝日を除く 9:00-17:00）